

川湯学級は、11月16日に川湯ふるさと館で、弟子屈学級は22日に町公民館講堂で、手芸学習を行いました。今回は紙コップと毛糸で小物入れを作り、細かな作業に集中して取り組みました。学級生は「家でも作ってみたい」と話していました。



教室の様子

第2回ジュニアアスリートコンディショニング教室

釧路労災病院の推井基陽理学療法士、猫塚龍之介療法士、別海町立病院の大道駿太郎理学療法士によるジュニアアスリートコンディショニング教室(町教育委員会主催)が10月21日、弟子屈小学校で開催されました。

今回の教室では、30名が参加し、スポーツ障害防止のためのストレッチや体幹トレーニングを学びました。教室の前後で行ったセルフテストでは、柔軟性の向上を実感する参加者が多く、日頃から行うことの重要性も参加者全員が理解しました。



他少年団との交流を楽しむ

ニユーススポーツ交流会

町教育委員会・弟子屈町スポーツ推進委員協議会主催の地域巡回スポーツ教室が町内5会場で行われました。参加者は、普段親しむことの少ないミニテニスなどを楽しみました。



説明を聞く参加者

町内各地でニユーススポーツ

ウィンタースポーツの貸出やっています
 町教育委員会では、ウィンタースポーツを楽しむための備品の貸出を行っています。
 ・スノーシュー

スケート教室開催
 町教育委員会、弟子屈町文化・スポーツ少年団本部主催のニユーススポーツ交流会が11月12日(日)に開催されました。交流会には、32人が参加。町スポーツ推進委員の指導の下、一緒に活動することの少ない他少年団の仲間と交流しながらニユーススポーツを行いました。

第100回箱根駅伝出場決定
 箱根駅伝2024の予選会が10月14日、東京都立川市内で開催されました。今夏、弟子屈町で夏合宿を行った日本大学駅伝部が5位、立教大学駅伝部が6位に入り見事予選を通過しました。日本大学駅伝部は、4年ぶり90回目の出場、立教大学は2年連続29回目の出場となります。

スケート場情報
 町営スピードスケート場は、12月25日(月)オープンを目指しております。気象状況により、オープン日が変更になることがありますので、ご利用前にはあらかじめお問い合わせください。
 営業時間は、次の通りです。
 ▼冬休み期間/午前9時～午後5時
 ▼通常/午前9時～午後8時30分
 □お問い合わせ先/町教育委員会 社会教育課スポーツ係 ☎482-2948(課直通)まで

生きがい講座で学んでいます!



川湯学級は、11月16日に川湯ふるさと館で、弟子屈学級は22日に町公民館講堂で、手芸学習を行いました。今回は紙コップと毛糸で小物入れを作り、細かな作業に集中して取り組みました。学級生は「家でも作ってみたい」と話していました。



集中して取り組む皆さん

生涯学習だより

発行/町教育委員会社会教育課 ☎482-2948 (課直通)

各部門で日ごろの成果を披露する第74回弟子屈町総合文化祭が、10月29日に開催され、475人が来場しました。16団体から延べ235人が参加し、吹奏楽や舞踊、お琴など練習を重ねてきた成果を披露。会場から大きな拍手が送られました。



月の慶周を踊る皆さん



展示の様子

各部門で日ごろの成果を披露する第74回弟子屈町総合文化祭

公民館講座「てしかがの星空楽しみ方講座」は10月29日に開催し、475人が来場しました。16団体から延べ235人が参加し、吹奏楽や舞踊、お琴など練習を重ねてきた成果を披露。会場から大きな拍手が送られました。



質問も多く飛び交いました

てしかがの星空楽しみ方講座

公民館講座「てしかがの星空楽しみ方講座」は10月29日に開催し、475人が来場しました。16団体から延べ235人が参加し、吹奏楽や舞踊、お琴など練習を重ねてきた成果を披露。会場から大きな拍手が送られました。



川湯ぼやし保存会の力強い演奏

学校の冬休み期間に、公民館で映画会を実施します。
 ▼会場/町公民館講堂
 ▼日時/令和6年11月11日(木)
 ▼内容/ミュージカル映画作品を予定しています。
 ※都合により上映作品を変更する場合があります。ご了承ください。

冬休み子ども映画会を開催



表彰状を手に

表彰状を手に
 杉山悦子さんが釧路管内社会教育委員会永年勤続功労に表彰され、10月18日に釧路管内社会教育委員会連絡協議会大島守会長より表彰状と記念品を授与されました。この表彰は、社会教育委員として8年以上在任した方を対象としたものです。
 杉山さんは、平成27年から当町の社会教育委員として活動しているほか、弟子屈町未来子ども協議会会員としても活動され、子どもに係る育成事業に多く携わっています。杉山さんは「今後も委員会活動を通して子どもたちの育成に携わっていきたい」とお話ししていました。

受賞おめでとう!

またガラス玉のみで作られたものを「タマサイ」、胸飾りのついた首飾り全体を「シトキ」呼ぶ場合もあります。使われているガラス玉は青黒、白、黄、赤などのほか、さまざまな模様をつけた「トンボ玉」も使われており、ガラス玉は北海道では作られていなかったため、交易により手に入れる必要がありました。
 タマサイは母から娘へ、姑から嫁にと代々伝えられる女性の宝物(イコロ)でありました。



タマサイ

「タマサイ」はアイヌ語で玉の連なりを意味し、女性が儀礼の際に晴れ着とともに身に付ける首飾りです。
 ガラス玉を糸に通し連ねて作られており、中央部分の胸飾りは「シトキ」と呼ばれ、金属製の円板や漆器類の蓋などが使われていました。
 申込締切/12月25日(月)
 □申し込み・お問い合わせ先/社会教育課 ☎482-2948 まで

アイヌ民族資料館資料紹介

釧路路コタンアイヌ民族資料館の収蔵資料を紹介しています。

No.2 タマサイ(首飾り)